

元吉原中学校CS（コミュニティ・スクール）だより

潮音

目指す子供像

挑戦する子

No. 3



令和7年3月14日

コミュニティ・スクール2年目も、諸団体の皆様や保護者の方々の温かいサポートのおかげで、充実した教育活動を行うことができました。

学校をリードしてきた、第78期卒業生42人が、本校から巣立っていきます。ボランティア活動にも積極的に参加してくれた3年生。元吉原地区ではもちろん、新しい環境でも、さらに自分らしく活躍できることを願っています。



松の下枝はらい（12月22日）



鈴川区管理委員会が行っている黒松の管理に、中学生がボランティアとして参加しました。のこぎりの使い方や、松が上に伸びるためには木のどこを切るかなど、丁寧に教えていただきながら、管理委員や地域の方々と協力し、精力的に活動しました。

環境を守るために、地域のみなさんが普段からどんな活動をしているのか、垣間見ることができました。

地域とつながる会（1月17日）

「地域の方ともっとつながりたい!」という生徒会の要望を受け、様々な世代、立場の方をお招きし、『地域とつながる会 元吉原郷土かるた大会』を行いました。小中学校合同で作った郷土かるたを使って、縦割りの小グループに、30人の地域の方がそれぞれ分かれて加わり、かるた取りを競いました。

地域の方とつながるいろいろなアイデアを、生徒会が中心になって考え、もっともっと元中生と地域の皆さんが、一緒に活動する機会が増えるよう、これからもサポートしていきます。



日程：令和7年1月17日(金)
時間：6時間目 14:20～
場所：元吉原中学校 体育館2階

ポスター作製
美術部 中村環さん

鈴川区管理委員、富士市消防第10分団、鈴川郵便局長、飛奈PTA会長、石井さん、野村さん、藤本先生、鈴川幼稚園の先生と園児、総勢30人が参加してくれました。

交通安全・青少年健全育成風揚げ大会

大風作り（12月21日、24日）

美術部の中村環さんによる大風の絵付け完成後、風作り名人の佐野久雄さんのご指導を仰ぎ、骨への紙貼り、糸目付けをしました。冬休み中にもかかわらず、何人もの中学生が携わってくれました。

大風揚げ（1月26日）

地区行事を盛り上げようと、昨年度から学校として参加している風揚げ大会団体の部。一度は高く浮かび上がったものの風が安定せず、風向きを読みながら砂の上を一生懸命走りました。

中学生が頑張る様子に、地域の方々も温かい励ましの言葉や拍手を送っていただきました。



団体の部 優秀賞

職場体験（2月5日）

鉄道会社、郵便局、寺院、広告出版業、コンビニエンスストア、飲食業、アパレル業、リサイクル業、デイサービスセンター、保育園、幼稚園など、地域が学びのフィールドとなり、地域の皆さんに子どもを育てていただく絶好の機会となりました。

普段なかなか接する機会のない大人をロールモデルとして、職場体験はもちろんのこと、様々な生き方や考え方を学ぶことができました。

ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。



学校運営協議会（2月13日）

今年度最後の学校運営協議会が、本校を会場として、小中合同で開かれました。

令和6年度を振り返りながら、それぞれの校長から来年度の学校経営方針が発表されました。委員からは積極的に質問や意見が交わされ、審議を経て、承認されました。

学校評議員時代から長年支えてくださった遠藤様、まちづくり協議会会長鈴木様、PTA会長の飛奈様は、今年度をもちまして委員を退任されます。いろいろな場面で元吉原中学校をバックアップしていただきました。これまでの温かいお力添えに、心より感謝申し上げます。



『ふれあい協力員（CSボランティア）』のお願い

教育活動を充実させるため、学校での様々な活動、校内整備、地域行事での中学生のサポートなど、いろいろな分野や場面で、生徒とかわかっていただけたらと思います。

保護者や地域の方々でご登録いただける場合や、ご質問などありましたら、元吉原中学校CSD仲神までご連絡ください。

電話：33-0065 担当：CSD 仲神千静子

